

在宅医療・介護多職種連携協議会  
啓発・広報部会

～報告～

平成28年10月27日

## 目 的

在宅医療・介護に係る市民啓発について検討する。

○市民啓発推進の検討

○在宅医療情報紙「わがや」の発行

○柏地域医療連携センターにおける健康講座のうち、多職種に関する内容の企画・運営

○その他在宅医療に関する啓発関係の検討

# 第2回 啓発・広報部会報告(平成28年7月26日)

## (1)在宅医療情報紙『わがや』8号について

- ・特集タイトル「今すぐできる ハッピーエンドのためのチョットずつ準備」 記事は 望みノート、最期の時・3つの選択肢, 訪問診療医の一日, 薬剤師からのアドバイス, 簡単レシピ
- ・9月1日に発行。今後も配布。

## (2)在宅医療情報紙『わがや』9号について

- ・特集記事は支えあい活動。実際の様子を掲載予定。
- ・専門職の一日は、複数の職種で、各職種が連動した動きをしていることも紹介していく予定。

## (3)地域啓発活動について

- ・啓発広報部会では、多職種とコラボした地域啓発活動を年間10回を目標に実施。
- ・多職種と一緒に啓発に行った際に、その職種の紹介ができるためのリーフレットを作成。(医師, 歯科医師, 薬剤師, 訪問看護師, ケアマネ, リハビリ, 管理栄養士)

## (4)啓発活動評価のアンケートについて

- ・啓発広報部会で実施してきた市民への啓発の評価を行う方法を検討し、市民アンケートを実施することとなった。
- ・部会委員の協力も得ながらアンケートを実施中。12月までアンケートを実施し、第3回の部会にて、結果を報告する。

### 在宅医療 柏市 アンケート

柏市では、「その人らしく、住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らせるまち 柏」をめざし、在宅医療の推進に取り組みしております。市民の皆さんに、アンケートを行ひ、今後の取組みに活かします。ご協力をお願いします。



性別		年齢					
男	女	～17歳	18～39歳	40～64歳	65～75歳	75～89歳	90歳～

当てはまるところに○をつけてください。

①	自分の地域の地域包括支援センターを知っていますか?	利用したことがある	知っている	知らない
②	年に2回発行している(新聞折込)在宅医療情報紙「わがや」を知っていますか?	読んでいる	見たことはある	知らない
③	かかりつけ医師がいますか?	医 いる	医 見つけたい	医 いない
③	かかりつけ歯科医師がいますか?	歯 いる	歯 見つけたい	歯 いない
③	かかりつけ薬剤師がいますか?	薬 いる	薬 見つけたい	薬 いない
④	自分や家族に最期の時が近づいた時にどこで過ごしたいか考えていますか?	考えている	考えようと思っている	考えてない 考えたくない
⑤	④のことを家族や身近な人と話していますか?	話している	話そうと思っている	話して いない

ご協力ありがとうございました。

### 在宅医療 柏市 アンケートにご協力いただきました皆様へ



アンケートへのご協力、ありがとうございました。柏市では、「その人らしく、住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らせるまち 柏」をめざし、在宅医療の推進に取り組みしております。皆さんが、必要なときに思わずに、その方らしい選択をしていただくための準備ができるよう、市民の皆さんに不可欠な情報発信を、医療者の多職種や市民の力を一統に結び、実施しております。

①	自分の地域の地域包括支援センターを知っていますか?	地域包括支援センターは、高齢者の暮らしや介護に関する総合的な相談窓口です。あなたやご家族が、介護が必要な場合の準備や相談の指針を知ることが、安心して暮らす上で、重要な役割を果たしています。ご家族やご近所の方と一緒に相談窓口を知っておきましょう。(要領参照)
②	年に2回発行している(新聞折込)在宅医療情報紙「わがや」を知っていますか?	市民の方と一緒に毎回発行しております。市民の皆さんに向けた「在宅医療情報紙(わがや)」を年2回発行し、情報発信の場として活用しております。内容は医療者の多職種や市民の方と一緒に毎回発行しております。
③	かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師がいますか?	「在宅医療」では、「住み慣れたわがやで最期を迎えるには?」「在宅医療」であること、「ニコニコ笑顔の健康な社会参加型ポイント」など、気になる情報やすぐに役立つ情報が満載です。ぜひ、ご覧になってください。パソコンやタブレットは、柏市ホームページにあります。
④	自分や家族に最期の時が近づいた時にどこで過ごしたいか考えていますか?	ご高齢になると、様々なご病気を抱え、いろいろな科を受診されている方がいらっしゃると思います。それを把握し、総合的に相談ができるかかりつけ医を持つことが大切です。元気なうちから、健康診断であなただけのことを知っていただくことも大切です。同時に、お日ごとやお仕事の事を相談できるかかりつけ薬剤師、かかりつけ歯科医師も必要です。
⑤	④のことを家族や身近な人と話していますか?	体調を崩したときにも行きやすい距離に、何でも相談できるかかりつけ医を準備することも大切です。家族は常に選択を迫られることでもあります。○最期をどのように過ごしたいか(どこで、誰と、どんな環境で?) ○延命処置に対する希望 ○自分の意思がはっきり表示できない場合 ○なったとき、誰に連絡してほしいか ○預ったときのことなどは考えない のは皆さん同じです。が、介護や病後ケアが必要になって、あなたらしく暮らしていくために、いざというときにご家族が迷わないために、定かなにかから少しづつ考えて、「話し合うこと」が大切です。ノートに書いておくことも良いです。

## 平成28年度活動内容(予定)

### <部会>

第3回 1～2月頃開催予定

- (内容)・在宅医療情報紙『わがや』9号の確認。8号の結果報告。  
・啓発広報活動の評価アンケートの分析結果報告 等

### <その他>

- ① 在宅医療情報誌『わがや』の発行  
(8号:9月1日発行済み, 9号:3月発行予定)
- ② 在宅医療, 介護に関する各地域での啓発活動(在宅医療パンフレットを活用)
  - ・専門職の参加 年間10回をめざす
  - ・専門職の紹介のリーフレット作成済み
- ③ アンケート調査による啓発広報の評価  
(現在～年内で実施中。結果は第3回部会にて報告予定)

# 地域啓発活動

## 地域啓発活動回数

対象	回数		
	H26年度	H27年度	H28年 (4～9月)
老人会・サロン・町会	16(7)	20(1)	7(2)
民児協・地区社協・ふる協・健康づくり 推進員	19(7)	10(2)	6
市民団体(NPO,任意団体)	4(1)	8(1)	0
その他 (包括, 医療・福祉従事者等)	6	5	5
合計	45	43	18
延べ参加者数	1, 707	1, 729	1, 178

(柏地域医療連携センター施設見学を除く)

(( )内は多職種が講演を行った回数(再掲))

# (参考資料) かしわ元気塾実施状況

## ◎平成26年度、平成27年度 かしわ元気塾開催実績

	参加者総数	開催回数	月平均参加者数
平成26年度	2,431名	12回	202.6名
平成27年度	3,005名	12回	250.4名

## ◎平成28年度かしわ元気塾

開催日	講座(講演)タイトル	講師(敬称略)	参加人数 (申込人数)
第1回4/24(土)	マイドクターを探そう	医師会(金江, 長瀬, 松倉, 古田, 織田, 鈴木, 石橋, 高橋, 岸)	289(358)
第2回5/29(日)	転ばぬ先の杖 ～きたえてみよう大腰筋～	医師会(原瀬) スポーツトレーナー	326(426)
第3回6/18(土)	大腸は元気ですか?	国立がん研究センター東病院 (佐々木) 保健師	268(381)
第4回7/10(日)	夏こそ元気に汗まみれ	医師会(古村) HIP参画企業	215(283)
第5回8/28(日)	いつも元気で歯っ・ハツ・は(^v^)	歯科医師会(寺田) 歯科衛生士	216(277)
第6回9/17(土)	色のパワーで衣食住	カラーデザイナー 管理栄養士	204(281)